

これまでの 環境活動の記録

全体の記録

- 2007年7月 「東陽センター」が環境マネジメントシステム「エコアクション21」を認証取得
- 2010年4月 チャレンジ25 チャレンジャー企業登録
- 8月 「東陽センター」に太陽光発電システムを導入
- 2012年4月 「本社ビル」屋上に太陽光発電システムを導入
- 2016年2月 2014年度の環境活動レポートが環境省の「環境コミュニケーション大賞・優秀賞」受賞
- 「文房具のながとや」が「みなとエコショップ」の認定を受け「優良エコショップ」として表彰
- 3月 「港区省エネ推進モデル事業所」に認定
- 2022年3月 小売事業部に電動バイクを2台導入し、CO2削減に協力

オイスカ

- 2008年6月～2011年6月 (公財)オイスカ「富士山の森づくり」植林活動へ参加
- 2009年4月～2025年4月 (公財)オイスカ「子供の森」計画への活動支援金を贈呈

東京都港湾局「海の森」プロジェクト

- 2009年9月～2015年11月 東京湾に浮かぶごみと建設発生土で埋め立てられた土地の植樹ボランティアへ参加

WWF ジャパン

- 2011年4月～2016年4月 WWF ジャパン「しらほサンゴ村」への活動支援金を贈呈
- 2020年4月 WWF ジャパン「ソーラーライトチャレンジ」活動に参画
- 2017年4月～2025年4月 「南西諸島プロジェクト」への活動支援金を贈呈

ワクチンキャップ運動

- 2012年9月 NPO法人エコキャップ推進委員会 キャップ回収活動参加
- 2019年11月～2025年1月 東京ペットボトルリサイクル株式会社へペットボトルのキャップを提供

東京ベイ・クリーンアップ大作戦

- 2020年5月～2025年4月 (公財)港区スポーツふれあい文化健康財団「東京ベイ・クリーンアップ大作戦」へ協賛金を贈呈

ニチバン

- 2021年9月～2024年11月 ニチバン「ニチバン巻芯ECOプロジェクト」に参画

長門屋商店の 環境活動 ニュース



2024-2025

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



今年度のきろく

WWF ジャパン南西諸島プロジェクト活動支援



2024年4月1日より2025年3月31日まで当社が販売した美彩紙シリーズの売上の一部を寄付しました

寄付額 **420,977 円**

ワクチンキャップ運動



使用済ペットボトルのキャップを回収し、再生プラスチックの原料に換金する活動に参加しています

今年度は10.2kg(4,386個)を提供し、ポリオワクチン2.6本分相当となりました



ポリオワクチン

2.6 本分

(公財)オイスカ「子供の森」計画支援



2024年4月1日より2025年3月31日まで当社が販売したカラーペーパーの売上の一部を寄付しました

寄付額 **393,192 円**

巻芯 ECO プロジェクト



第15回ニチバン巻芯 ECO プロジェクトに参加し、巻芯のダンボールへの再生・ mangrove の植樹という形で地球環境保護活動に役立てられました



段ボール160サイズ

2 箱分
巻芯の数

東京ベイクリーンアップ大作戦

2024年4月1日より2025年3月31日まで店頭で販売したお持ち帰り袋の売上を寄付しました
お台場海浜公園内の海底・海浜清掃、調査などの活動を支援しています

寄付額

26,775 円

太陽光発電



2024年5月～2025年4月までの発電量、総発電量は下記の通りです

麻布 **8,997 [kWh]**
累計 **94,309 [kWh]**

東陽 **11,225 [kWh]**
累計 **164,598 [kWh]**

環境経営方針

当社は、紙加工品の商社として「環境にやさしい商品づくり」をメインテーマに、環境に配慮した製品の開発・拡販を積極的に推進し、環境配慮企業として循環型社会形成に寄与する企業活動を展開して参ります。また、日常推進事項として以下に掲げる項目を継続的な環境配慮活動として取り組んで参ります。

- 事業活動を通じて、環境マネジメントシステムを構築し、SDGsを見据えた社会的貢献を目指します。
- 環境関連の法令・規則を遵守すると共に、ステークホルダーと協力的な関係を確立します。
- 商品の製造から販売に至るまで「サステナビリティ」を追求し、環境負荷の低減に努め、以下を実施します。
 - 環境対応商品を2030年までに総数2,000アイテム以上に増やします。(2024年6月現在1,656アイテム)
 - 流通過程においては、エネルギーの無駄使いを徹底的に排除するとともに、廃棄物の削減と排出抑制を図ります。
 - 間接支援型環境商品の販売を通じて売上の一部を森林保護や海洋保全団体等の環境保護活動へ役立てます。
 - 小売事業においては、レジ袋削減をはじめとした『脱プラスチック』に取り組み、これを推進します。
- 限りある資源の保全を目的に省エネ・省ゴミ活動を普遍的に継続し、企業価値及び文化的水準の向上へと繋げます。
- 環境経営における目標・計画・実施状況については、全従業員に周知徹底すると共に、「環境経営レポート」として公表します。

主な環境活動

01

エコアクション 21

2007年7月に江東区東陽の物流拠点である「東陽センター」が認証を取得し、2012年度には全社にて認証取得しました。環境経営方針を活動の規範として継続的な改善活動を実施しております。

02

オイスカ「子供の森」計画支援

公益財団法人オイスカのすすめる「子供の森」計画は、子供たち自身が学校の敷地や隣接地で苗木を植え育てていく実践活動を通じて、「自然を愛する心」「緑を大切にする気持ち」を養いながら、地球の緑化をすすめていこうとする森づくりの運動です。弊社のカラーペーパーシリーズの売上の一部を寄付しております。

03

WWF ジャパン「南西諸島プロジェクト」支援

WWF ジャパンが進める「南西諸島プロジェクト」(南西諸島エコリージョン)は、鹿児島県・沖縄県の島部である南西諸島の生態系保全を目的とした取り組みです。「OA マルチケント紙 美彩紙」のメーカー売上高の1%を活動支援金として寄付しております。

04

東京ベイクリーンアップ大作戦

「東京港を泳げる海に！ハダシで歩ける砂浜に！」をスローガンに毎年3回、地球環境の保全と泳げる海をめざして、公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団(Kissポーター)が主催する東京都お台場海浜公園で行う清掃活動に、レジ袋廃止に伴う手提げ紙袋の売上を協賛金の形で支援しております。